

秋季善行表彰受賞者の選考委員会を開催

四四七個人・団体受賞者を決定

一般社団法人日本善行会は、平成二十八年十月十二日(水)、TKP東京丸の内会議室に於いて、第六十六回秋季善行表彰受賞者を決定する選考委員会を開催した。選考委員会には、穴井頼壽(元総理府賞勲局審査官)と本部から相澤克也、勝野堅介、高田修の三副会長と石井將博、黒澤 猛、松本力ネ子、山下純雲子の四常務理事が委員として出席した。



出席者の互選により穴井頼壽氏が委員長に選任され、各支部及び諸官庁等から推薦された秋季善行表彰の候補者について選考審議に入った。各候補者の善行活動の具体的内容、社会的貢献度等について、慎重かつ厳正な検討が行われた結果、別掲の四四七(個人四〇三名、団体四四)が選ばれた。

表彰式は十一月二十六日(土)に、例年どおり明治神宮参集殿において行われる予定である。

平成二十八年秋季善行表彰受賞者一覧

■ 公共生活への貢献

(北海道) 八巻幸男、石井勝子、樽見佐吉、野村進、五十嵐長吉、池田正尋、森 正芳、長尾榮子、北の文化シンポジウム実行委員会、飯田常孝、上湧別神輿をあげる会、隣勇林 一枝(青森)細越大年縄保存会、北地区コミュニティ会議、青森県板金工業組合青年部会、津軽支部、株式会社寺崎自動車(岩手) 堀田 勉、宮古建設組合(宮城) 佐藤智子

齋藤誠、佐々木則夫(山形) 高橋健一、須貝智郎(福島) 深谷令子、棚邊ヒサ子(茨城) デゴイチを守る会(栃木) 宇都宮市消防団雀宮分団、宇賀神源泉、大野英子、萩原秀夫、吉村正雄、内海弘子、横山節子、長谷川イツ子、橋本欣一、宮内深雪、齋藤英樹、宇都宮市御幸ヶ原地区老人クラブ連絡協議会、深澤芳江(群馬) 柴山八千代、三木克則、佐藤光子、難波さくら、松本美代、西脇美代子(埼玉) 尾間木地区自治会

■ 環境美化

(北海道) 岸美智雄(宮城) 鈴木利子(栃木) 一般社団法人日本競輪選手会栃木支部、佐々木トシ(群馬)

■ 社会福祉

(北海道) 高谷順子、ふれあいサロンSORA、津別更生保護女性会、朗読

■ 事故防止

(北海道) 内匠英雄、網走地域交通安全活動推進委員協議会、敷下百八子、大橋靖子(宮城) 笹原睦郎(福島) 佐藤富子(茨城) 吉田ミツ、塩澤つや子(栃木) 三田全子、今井厚子、佐藤伸子(群馬) 五十嵐秀子、原田廣子、松岡寿治、富澤貞江、生方 肇、木暮利明、小林三枝子、森 和夫(埼玉) 太田 操(東京) 青木 博、加藤育子、竹内与四男、荒牧 昇、御林久次、下村セイ、小川国利、栗山幸次(静岡) 鈴木康修、長利好子、菊地隆也、山本富二子、神山小安全、安心ふれ愛、伊倉旬使(兵庫) 中山保夫(岡山) 佐藤忠鷹、小橋秀臣、長尾和昭、大月武尚、田村博治、武野隆(香川) 松下正富(福岡) 末崎富男(佐賀) 松枝龍造(長崎) 尾崎嘉弘(熊本) 萩原建男、亀井勲一、樺山徹(大分) 伊賀上憲子

■ 自然と文化財愛護

(北海道) NPO法人丸瀬布昆虫同好会(岩手) 中村儀雄(福島) 円谷光行(群馬) 川寄 實、イーストリバース(埼玉) 堤崎流府川囃子連、高倉獅子舞保存会(静岡) 杉浦政雄(福岡) 中川良昭、西村剛(大分) 佐藤美智江(沖縄) 知念範純、大城節子、渡慶次葉末子(敬称略)

丸山守治(滋賀) レイクウエスト・パトロール(大阪) 門脇泰一、筏谷勝義、上田裕行、小山隆、海老谷千代子、森井好美(兵庫) 辻本照男、山田泰司(和歌山) 阿野徳一(香川) 土田忠芳(愛媛) 淡路ヶ峠遊歩道整備管理協議会(福岡) 長野秀明、大空美智子、前田通憲、下園泰彦、金子ユリ子、真島久雄(佐賀) 原田正明、原田晴美、川添 豊、川添利津子(長崎) 久野 哲(熊本) 松下哲夫、村崎ヒロ子、山口加代(大分) 高山福代、廣田智信、日名子勝徳(沖縄) 伊波春子、名城幸代

高城賢一、齊藤 清、あずまの森を守る会、南雲しのぶ(東京) 高橋ミチ子、河原祥雄、森 敬子、萩中町会環境美化部、稲付遊歩道を守る会、杉原富代、山崎平三(静岡) 北田郁之助(愛知) 佐藤 寛、長谷川正治(兵庫) 馬場園一美(和歌山) 西田義則、グリーンクラブ(熊本) 田中忠義(大分) 甲斐直登

吉田勝比古、水野伊佐夫、松尾昌樹、早川弘之、藤原忠興(山梨) 堤 勝弥、大木和朗、望月正実(新潟) 大和八海太鼓の会、星野紀子(富山) 稲積重雪(石川) 川 和義(福井) 竹越貞信、川村善勝、高野ことみ、五十嵐雄吉(岐阜) 森 亀悦(静岡) 大森節子、菅野敬悦(愛知) 米丸美智留、山田義己、佐藤タカ子、林 尚彦、大橋円昭(三重) 玉村典久(滋賀) 石川孝明、松田正己(京都) 西村伸次、津田 繁、浅川栄治郎、中野常、北川慶子、田中節子、中川悦子、大西勝子(大阪) 谷口 修、黒田一男、上村照代、糸賀陽治、堀内壽恵子、宮脇重幸(兵庫) 坊池 正、山崎美喜、木下文夫、今池幸仁、河野祥司、池永淳子、小西栄里子、赤穂幸枝、今枝詔次、光森賢治、小林幸子、上向井恵理子、増田政枝、永井孝治、加藤徳十郎、安川岩一、岸本雅量、福山晃彦、船引政則、平石信幸、酒井晴平、井神 隆、黒田剛弘、内海雅章、岩永知子(鳥根) 来間弘明(徳島) 内海健二、青木博志、谷口崇義(香川) 池上 宏、山本淳一、松本澄夫、西村治夫、金岡房子、庄野克宏(愛媛) 白石昭芳(福岡) 立鉄和子、石川方崇、大橋拾子、西田親廣、北九州市八幡西区 香月剣友会、宮下真知子、村上晴喜、廣瀬 功、特定非営利活動法人こどもネットワーキング、COCO田川(佐賀) 天野藤男、石崎良彦(大分) 和田正子、大塚史郎、竹内悦子、芦原壽満子(宮崎) 伊東美恵子(沖縄) 仲宗根洋子

善行川柳

選者 東 逸平

〇ハハハハ 笑い健康 福を呼ぶ

〇敬老会 敬老美人で なごやかに

〇こんにちは あいさつ交わり 首かしげ

〇役に立つ この嬉しさ ボランティア

評/17の文字をいかに多彩に使うか、が短文芸の基本です。敬老という文字を二度も使ってしまったて勿体ないですよ。(目を見張る 美人揃いの 敬老会 では?)

評/こんにちは、と挨拶を交わした後で、はて?誰だったのか。思い出せない、まあいいや、爽やか、爽やか挨拶したことすっきり気分。首かしげ、が利いています。

評/もう少し捻りましょうよ。(今日もまた 笑顔が揃う ボランティア) 役に立つと主観的に言わない方がいいかも。

東京 鎌倉湖

香川県 丸野 忠義